

# 岐阜県総合医療センター

## 病院の概要

開設時期：昭和28年7月1日  
 院長名：地方独立行政法人岐阜県総合医療センター  
 院長名：桑原 尚志  
 病床数：620床

総合診療科、膠原病科、内科、臨床栄養科、消化器内科、消化器内視鏡科、肝臓内科、胆膵内科、呼吸器内科、呼吸器内視鏡科、腎臓内科、脳神経内科、糖尿病・内分泌内科、血液内科、感染症内科、外科、消化器外科、内視鏡外科、肝胆膵外科、乳腺外科、呼吸器外科、胸部外科、脳神経外科、脳血管内治療科、脳腫瘍治療科、整形外科、脊椎脊髄外科、泌尿器科、泌尿器内視鏡科、前立腺治療科、婦人科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、眼科、皮膚科、形成外科、麻酔科、小児麻酔科、産科麻酔科、ペインクリニック科、放射線科、放射線診断科、放射線治療科、消化器画像診断科、核医学診療科、精神科、リハビリテーション科、心臓リハビリテーション科、東洋医学科、臨床検査科、病理診断科、遺伝子病理診断科、歯科口腔外科、口腔腫瘍科、遺伝子診断科、救急科、脳卒中治療科、循環器内科、高血圧科、不整脈科、心血管カテーテル治療科、睡眠時無呼吸科、成人先天性心疾患診療科、心臓血管外科、産科、胎児診療科、成育医療科、新生児内科、小児科、小児感染症内科、小児腎臓内科、小児療育内科、小児循環器内科、小児外科、小児心臓外科、小児脳神経外科、小児救急科、緩和医療科

医師数：204名  
 指導医師数：81名  
 外来患者数：1,365名/日  
 入院患者数：445名/日  
 所在地：岐阜市野一色4-6-1  
 URL：https://www.gifu-hp.jp



## 病院の特徴

岐阜県総合医療センターは、平成18年11月に新病院を開院し、電子カルテを中心としたトータルインテリジェントホスピタルとして生まれ変わりました。プライマリケアの修得については、救命救急センターでの研修や ACLS 研修等、救急に強い医師を育てる努力をしています。さらに、小児科系スタッフは35名在籍し、充実した小児科研修が受けられます。また、平成19年3月より特定非営利活動法人卒後臨床研修評価機構による第三者評価の認定を受けています。

## 院長メッセージ



桑原尚志

当センターは地域の医療を守るためにいつでも対応できる高水準の「断らない医療」を提供します。急性期医療を中心とした臨床研修において、基幹病院としての高度で専門的な医療チームを活用しつつ、基本的な診療態度・技能・知識を身につけ、患者やその家族の心を理解する医療を行える医師に成長できます。皆さんが笑顔で研修を続けられることがスタッフにとってなによりの喜びです。

病院見学は随時受け付けています。新棟南棟には新研修医室を整備しました。実際にその目で病院を見て、指導医に会い、先輩研修医の意見も聞いてぜひ当センターを選んでいただきたいと思います。

## 指導医メッセージ

当センターは、救急医療から高度専門医療まで行う総合医療センターであることを活かし、一貫性のあるシステムで実力のある医師の育成を目指しています。地域医療の基幹病院・急性期中核病院として期待され、それに対応し得る ER 体制、各専門分野での高度・先端医療は、ともに初期研修医には最高の環境です。

研修期間では悩み、迷うことも多いでしょう。しかし当センターにはそれを乗り越えてきた後期研修医がたくさんいます。熱い指導医と兄貴分の後期研修医があなたをしっかりサポートします。

医師としても社会人としても尊敬される医師の養成を目指します。多くの皆さんのご応募を心からお待ちしています。

## 研修医メッセージ

当センターでは経験できる症例と手技がとても多いです。救急外来では研修医が主体となって医療を行うことができます。さらに全ての症例を上級医がチェックをしてくれ、当直の最後にはフィードバックをさせていただきます。やりっぱなしの当直、放ったらかしで不安な当直はありません。

また、働き始めて3ヶ月であっても試験をクリアすれば上部消化管内視鏡や単経ヘルニア手術を行うこともできます。切磋琢磨し合える同期が多いのも楽しい研修生活が過ごせている一因でしょう。日々充実した研修生活を送りたい皆さん、ぜひ当院と一緒に働きましょう。

## 研修スケジュール

- ・1年次の臓器別ローテーションは循環器4週(循環器内科、心臓血管外科)、呼吸器6週(呼吸器内科、呼吸器外科)、消化器10週(消化器内科、外科)で構成され、選択研修は内科12週(糖尿病・内分泌内科、総合診療科、脳神経内科、腎臓内科、感染症内科から3科選択)、選択(整形外科、泌尿器科、脳神経外科、麻酔科、精神科、小児科、心臓血管外科から1科選択)となります。
- ・2年次の自由選択(36~40週)では、スムーズに専門研修につながるよう、単独または関連した複数の診療科を24週以上選択します。
- ・救急研修は1年次4週、2年次4週と救急当直研修36回以上(月3回程度×12ヶ月)とにより行います。
- ・一般外来研修は小児科1週間、内科系診療科1週間、地域医療研修2週間により行います。

1年次	4週	6週	10週		12週	4週	4週	4週	8週
	循環器	呼吸器	消化器		内科選択	救急	産婦人科	麻酔科	選択
2年次	4週	4週	4週	4週	36週				
	救急	地域	(精神科)	(小児)	自由選択				

## 研修協力病院・施設

岐阜大学医学部附属病院	公益社団法人岐阜病院	岐阜保健所
岐阜県立下呂温泉病院	岐阜県赤十字血液センター	揖斐郡北西部地域医療センター
県北西部地域医療センター国保和良診療所	東白川村国民健康保険診療所	下呂市立金山病院
市立恵那病院	国民健康保険上矢作病院	中津川市国民健康保険坂下診療所
高山赤十字病院	久美愛厚生病院	郡上市民病院
総合犬山中央病院	和光会 山田病院	朝日大学病院
岐阜赤十字病院	各務原リハビリテーション病院	聖徳会 小笠原内科・岐阜在宅ケアクリニック
美濃市立美濃病院	みながわ内科・循環器内科クリニック	飛騨市民病院
高山市国保朝日診療所	高山市国保久々野診療所	高山市国保荘川診療所
高山市国保清見診療所	下呂市立小坂診療所	てらしまクリニック
滝谷医院	みどり病院	県北西部地域医療センター国保白鳥病院
県北西部地域医療センター国保高鷲診療所	県北西部地域医療センター白川村国保白川診療所	高山市国民健康保険高根診療所

## 後期研修・専門研修(予定)

当センターでは基幹施設として内科と小児科と整形外科の専門研修プログラムを有し、豊富な臨床経験を持つ指導医の適切な指導の下で、必要な知識と技能を修得します。また、内科・小児科・整形外科以外についても、多くの診療科が連携施設として専攻医の受け入れを行います。詳しい研修プログラム内容等につきましては、当センターのホームページをご覧ください。

## 研修プログラムの目標

将来専攻する診療科にかかわらず臨床に必要な基本的診療能力を習得し、遭遇しうる如何なる状況においても高質な全人的医療を行えるようにする。

## 研修プログラムの特徴

当院は「断らない医療」をモットーとしており、一次救急からCPAまで多くの幅広い患者を受け入れており、多様な症例を経験できます。指導医が多くきめ細かい指導を受けることができるのも大きな特徴です。

## 募集要項

応募資格：令和8年3月に医師免許を取得する見込みである者。  
 募集人員：16名(予定)  
 身分：非常勤医師  
 給与：与：1年目 年収約640万円、2年目 年収約760万円  
 ※諸手当、賞与等含む  
 住居：等：医師住宅なし(住居手当あり)  
 保険：等：健康保険、厚生年金有り、労災有り

## 連絡先

電話番号：058-246-1111  
 fax：058-248-3805  
 E-mail：info@gifu-hp.jp

## 交通案内

